



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日
上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社
 コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	10,762	1.7	1,009	0.2	1,002	2.4	722	3.0
2023年12月期	10,587	△0.2	1,007	△14.9	979	△15.6	701	△15.8

(注) 包括利益 2024年12月期 854百万円 (12.9%) 2023年12月期 756百万円 (△24.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	146.05	—	5.7	4.8	9.4
2023年12月期	141.89	—	5.8	4.7	9.5

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 -百万円 2023年12月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	20,866	13,035	62.5	2,635.81
2023年12月期	20,817	12,352	59.3	2,499.09

(参考) 自己資本 2024年12月期 13,035百万円 2023年12月期 12,352百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	666	△98	△1,053	2,531
2023年12月期	1,081	△206	△307	2,978

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00	176	24.7	1.4
2024年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00	176	24.0	1.4
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		21.6	

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	10.6	400	16.9	380	5.9	250	4.7	50.55
通期	12,000	11.5	1,200	18.8	1,150	14.7	800	10.8	161.76

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期	5,104,003株	2023年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2024年12月期	158,368株	2023年12月期	161,268株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	4,943,851株	2023年12月期	4,941,274株

(注) 2024年12月期の期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式84,300株を含めております。

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	10,762	1.7	968	0.7	982	3.6	706	4.4
2023年12月期	10,587	△0.2	962	△13.7	947	△15.4	676	△15.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2024年12月期	円 銭 142.88	円 銭 —
2023年12月期	136.92	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年12月期	20,235		12,496		61.8	2,526.81		
2023年12月期	20,275		11,903		58.7	2,408.38		

(参考) 自己資本 2024年12月期 12,496百万円 2023年12月期 11,903百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」及び添付の資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 補足情報	17
(1) 個別経営成績	17
(2) 連結品目別売上高	17
5. その他	18
(1) 役員の変動	18
(2) その他	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年1～12月）における我が国経済は、緩やかな景気回復が続く一方で、原材料費上昇による物価高止まりや人手不足による人件費高騰、さらに欧米の高い金利水準や中国経済の停滞といった海外経済の減速リスクが懸念され不透明な状況が続きました。

こうした経営環境の中、マスク関連事業における産業向けマスクや自衛隊装備品防護マスクの売上増及び環境関連事業、その他事業の伸展によって、コロナ収束に伴う感染対策用マスクの減収分を補い、事業全体の売上高としては107億62百万円（前年度比1.7%増）、コロナ特需のピーク期であった2022年12月期を上回る過去最高額となりました。

利益につきましては、原材料価格や物流コスト等の上昇に対してグループ全体で業務効率化、製造技術の改善による原価率低減に取り組んだ結果、営業利益10億9百万円（同0.2%増）、経常利益10億2百万円（同2.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益7億22百万円（同3.0%増）となりました。

セグメント別の業績の概要は、以下の通りです。

(マスク関連事業)

産業向けマスクの販売は主要顧客である製造業向けが堅調に推移したことに加え、インフラ整備を中心とした公共工事においても受注が拡大しました。また、4月に義務化された化学物質の自律的管理に対しては、適切な保護具の選定のための情報提供や新製品の市場投入を行った結果、新しい需要が生まれ売上増に寄与しました。

感染対策用マスクは、コロナ需要の減少を見込み前年実績対比6割程度の減収を計画に織り込んでおりましたが、年間を通してベース受注が平時の水準以上を確保したことに加え、第3四半期には感染症の拡大により再び受注残が発生し、最終的な売上高は期初計画を上回る実績で着地しました。

また、防護マスクの売上は、2期連続で前年実績を上回りました。

以上により、当事業の売上高は93億14百万円（前年度比0.4%増）となりました。

(環境関連事業)

オープンクリーンシステム「KOACH」は、半導体産業の景気の好転を見込んでスタートしましたが、年間を通して好調であった中小型機に加え、大型機種受注・設置は計画に対して半年程度遅れながらも、第2四半期以降受注を順調に伸ばしたことにより、年内の納入件数は過去最高となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は、10億63百万円（前年度比9.9%増）となりました。

2024年8月には半導体関連企業が集積する九州地域において半導体産業基盤の強化を目的として設立された「九州半導体人材育成等コンソーシアム」へ参画し、同コンソーシアムが推進する人材育成やサプライチェーンの強靱化への取り組みにも参加し半導体関連企業等との連携の深化、拡大に努めております。

(その他事業)

官公庁向け空気浄化装置の売上増が寄与し、当事業の売上高は3億84百万円（前年度比11.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、208億66百万円（前連結会計年度末208億17百万円）となり49百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が売掛金の増加等により2億39百万円増加したことと、有形固定資産が建物及び構築物の減少等により1億60百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、78億30百万円（前連結会計年度末84億64百万円）となり6億34百万円減少いたしました。これは主に、固定負債が長期借入金の減少等により4億39百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、130億35百万円（前連結会計年度末123億52百万円）となり、自己資本比率は62.5%（前連結会計年度末59.3%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、25億31百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億47百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6億66百万円（前連結会計年度は10億81百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が10億2百万円となったことと、売上債権の増加額5億63百万円、減価償却費4億41百万円、法人税等の支払額1億85百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は98百万円（前連結会計年度は2億6百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2億20百万円、保険積立金の払戻による収入1億35百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は10億53百万円（前連結会計年度は3億7百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出16億4百万円、長期借入れによる収入14億円、短期借入金の純減少額6億20百万円、配当金の支払額1億74百万円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	57.5	59.3	62.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	40.5	38.1	36.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	9.6	5.5	7.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	14.1	23.0	13.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

① いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

② 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

③ キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

④ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

⑤ 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、雇用や所得環境の改善を背景に景気回復が期待される一方で、物価上昇や中東情勢や米国の政策動向など、様々な要因が重なり、先行きが見通せない状況が続くと予想されます。このような状況の中でも当社グループは、技術力を核とした総合対応力により、全社一丸となって市場開拓に取り組んでまいります。

次期(2025年12月期)は、オープンクリーンシステム「KOACH」の納入拡大を中心に増収・増益を見込みます。

業績予想につきましては、売上高120億円(当年度比11.5%増)、営業利益12億円(同18.8%増)、経常利益11億50百万円(同14.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8億円(同10.8%増)としております。

セグメント別の見通しは以下の通りです。

(マスク関連事業)

産業向けマスクは、製造業や公共事業の需要は引き続き安定的に推移することが見込まれます。化学物質の自律的管理については、対象物質が今後も追加されることに加え、整備された法令の定着を図る取り組みが行政によってさらに進められており、今後も市場の拡大が見込まれます。当社は引き続き課題解決型の提案営業を強化するとともに、自律的管理に取り組む事業場において最適なマスクが選択できるよう、より安全で高品質な製品の拡販に努めます。

感染対策用マスクは、コロナ特需が落ち着いた後も医療機関向けの受注は継続しており、季節毎には今後も感染症の流行が予測されることから、売上高は当期並みを予想しております。

また、防護マスクは、防衛費の増額等を背景に次期も増収を見込みます。

以上により、当事業全体の売上高は99億円(当年度比6.3%増)を予想しております。

(環境関連事業)

現在の半導体市場における技術進化は著しく、微細化、高性能化が加速しており、クリーン環境の重要性が一層高まっています。オープンクリーンシステム「KOACH」は、世界最上級の清浄度ISOクラス1の環境を形成できる装置として、お客様からの関心や引き合いはこれまでにないほどの拡がりを見せており、当期末時点における大型機種受注済み件数は前年の3倍を超えております。

以上のことから、当事業全体の売上高は19億円(当年度比78.6%増)を予想しております。

(その他事業)

当事業全体の売上高は、空気浄化装置の減収等により2億円(当年度比47.9%減)を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、安定的配当の維持及び向上を図ることを基本方針としております。

当連結会計年度の剰余金の配当につきましては、普通配当35円とさせていただきます予定であります。

また、次期(2025年12月期)の期末配当金の予想につきましては、引き続き当方針に基づき1株当たり普通配当35円としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用して連結財務諸表を作成しております。I F R S（国際財務報告基準）の任意適用については、今後の海外における事業展開及び国内他社のI F R S採用動向等を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,978,794	2,531,339
受取手形	501,672	263,678
電子記録債権	1,507,071	1,747,132
売掛金	2,275,080	2,836,386
商品及び製品	748,067	811,206
仕掛品	494,135	560,842
原材料及び貯蔵品	1,065,905	1,049,210
その他	207,928	218,202
流動資産合計	9,778,657	10,017,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,858,837	6,910,044
減価償却累計額	△3,977,549	△4,173,264
建物及び構築物(純額)	2,881,287	2,736,779
機械装置及び運搬具	5,239,549	5,304,792
減価償却累計額	△4,853,125	△4,972,117
機械装置及び運搬具(純額)	386,424	332,675
土地	5,926,819	5,933,803
リース資産	291,855	140,176
減価償却累計額	△214,266	△84,992
リース資産(純額)	77,589	55,184
建設仮勘定	57,766	77,705
その他	2,319,231	2,442,754
減価償却累計額	△2,210,750	△2,301,091
その他(純額)	108,481	141,663
有形固定資産合計	9,438,369	9,277,811
無形固定資産		
リース資産	3,137	11,743
その他	45,447	44,548
無形固定資産合計	48,584	56,291
投資その他の資産		
投資有価証券	119,424	186,454
繰延税金資産	464,336	458,959
役員に対する保険積立金	871,589	770,050
その他	100,084	102,785
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,551,435	1,514,250
固定資産合計	11,038,388	10,848,353
資産合計	20,817,046	20,866,352

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	272,768	341,013
短期借入金	1,425,000	805,000
1年内返済予定の長期借入金	1,394,000	1,674,000
リース債務	52,513	8,672
未払金	169,590	185,424
未払費用	224,566	231,146
未払法人税等	84,930	201,797
賞与引当金	377,000	380,000
役員賞与引当金	48,000	47,000
その他	274,084	253,565
流動負債合計	4,322,454	4,127,620
固定負債		
長期借入金	3,170,000	2,686,000
役員退職慰労引当金	796,700	833,900
株式給付引当金	102,493	110,273
役員株式給付引当金	37,016	41,235
資産除去債務	17,040	17,272
リース債務	8,048	10,913
その他	10,942	3,362
固定負債合計	4,142,240	3,702,956
負債合計	8,464,695	7,830,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	11,177,045	11,723,059
自己株式	△279,082	△274,054
株主資本合計	12,122,007	12,673,050
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,305	97,953
繰延ヘッジ損益	△5,434	3,266
為替換算調整勘定	186,471	261,505
その他の包括利益累計額合計	230,343	362,724
純資産合計	12,352,350	13,035,775
負債純資産合計	20,817,046	20,866,352

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	10,587,126	10,762,379
売上原価	5,747,446	5,840,206
売上総利益	4,839,680	4,922,172
販売費及び一般管理費	3,832,057	3,912,402
営業利益	1,007,623	1,009,770
営業外収益		
受取利息	631	968
受取配当金	3,867	4,571
受取手数料	13,472	11,434
受取出向料	1,726	1,786
為替差益	4,516	—
保険戻戻金	—	31,621
その他	7,532	7,165
営業外収益合計	31,747	57,546
営業外費用		
支払利息	45,764	47,455
為替差損	—	1,408
その他	14,581	15,513
営業外費用合計	60,346	64,377
経常利益	979,024	1,002,939
特別損失		
固定資産除売却損	130	41
特別損失合計	130	41
税金等調整前当期純利益	978,894	1,002,897
法人税、住民税及び事業税	240,153	297,681
法人税等調整額	37,614	△16,845
法人税等合計	277,768	280,836
当期純利益	701,125	722,061
親会社株主に帰属する当期純利益	701,125	722,061

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	701,125	722,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,252	48,647
繰延ヘッジ損益	△4,504	8,700
為替換算調整勘定	46,957	75,033
その他の包括利益合計	55,705	132,381
包括利益	756,831	854,443
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	756,831	854,443
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	674,265	549,779	10,702,266	△282,204	11,644,107
当期変動額					
剰余金の配当			△226,347		△226,347
親会社株主に帰属する 当期純利益			701,125		701,125
株式給付信託による 自己株式の処分				3,121	3,121
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	474,778	3,121	477,900
当期末残高	674,265	549,779	11,177,045	△279,082	12,122,007

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	36,053	△930	139,514	174,637	11,818,745
当期変動額					
剰余金の配当					△226,347
親会社株主に帰属する 当期純利益					701,125
株式給付信託による 自己株式の処分					3,121
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	13,252	△4,504	46,957	55,705	55,705
当期変動額合計	13,252	△4,504	46,957	55,705	533,605
当期末残高	49,305	△5,434	186,471	230,343	12,352,350

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	674,265	549,779	11,177,045	△279,082	12,122,007
当期変動額					
剰余金の配当			△176,047		△176,047
親会社株主に帰属する 当期純利益			722,061		722,061
株式給付信託による 自己株式の処分				5,028	5,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	546,013	5,028	551,042
当期末残高	674,265	549,779	11,723,059	△274,054	12,673,050

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	49,305	△5,434	186,471	230,343	12,352,350
当期変動額					
剰余金の配当					△176,047
親会社株主に帰属する 当期純利益					722,061
株式給付信託による 自己株式の処分					5,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	48,647	8,700	75,033	132,381	132,381
当期変動額合計	48,647	8,700	75,033	132,381	683,424
当期末残高	97,953	3,266	261,505	362,724	13,035,775

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	978,894	1,002,897
減価償却費	490,009	441,230
保険戻戻金	—	△31,621
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	37,400	37,200
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,000	3,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,600	△1,000
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	10,410	7,780
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	4,218	4,218
受取利息	△631	△968
受取配当金	△3,867	△4,571
支払利息	45,764	47,455
売上債権の増減額 (△は増加)	△21,013	△563,372
棚卸資産の増減額 (△は増加)	115,372	△99,053
仕入債務の増減額 (△は減少)	△32,994	66,464
その他	△52,836	△14,770
小計	1,523,125	894,889
利息及び配当金の受取額	4,499	5,538
利息の支払額	△46,946	△48,661
法人税等の支払額	△398,935	△185,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,081,743	666,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△194,799	△220,994
保険積立金の払戻による収入	—	135,047
その他	△11,455	△12,863
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,254	△98,811
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△20,000	△620,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,350,000	△1,604,000
配当金の支払額	△225,484	△174,610
その他	△112,333	△54,549
財務活動によるキャッシュ・フロー	△307,818	△1,053,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,740	38,145
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	592,410	△447,455
現金及び現金同等物の期首残高	2,386,383	2,978,794
現金及び現金同等物の期末残高	2,978,794	2,531,339

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、マスク関連製品及び環境関連機器等の製造及び販売を主な事業内容としております。

従って、当社グループの報告セグメントは「マスク関連事業」及び「環境関連事業」としております。

「マスク関連事業」は防じんマスク、防毒マスク等の労働安全衛生保護具の製造及び販売を行っております。

「環境関連事業」はオープンクリーンシステム等の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	マスク 関連事業	環境 関連事業				
売上高						
防じんマスク	5,247,350	—	—	5,247,350	—	5,247,350
防毒マスク	2,575,115	—	—	2,575,115	—	2,575,115
防じんマスク・防毒マ スク関連・その他製品	1,451,132	—	—	1,451,132	—	1,451,132
環境関連製品	—	968,182	—	968,182	—	968,182
その他	—	—	345,344	345,344	—	345,344
顧客との契約から生じ る収益	9,273,599	968,182	345,344	10,587,126	—	10,587,126
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,273,599	968,182	345,344	10,587,126	—	10,587,126
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,273,599	968,182	345,344	10,587,126	—	10,587,126
セグメント利益	4,160,417	442,363	131,804	4,734,586	△3,726,962	1,007,623
その他の項目						
減価償却費	263,982	10,048	2,503	276,534	213,474	490,009

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,726,962千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、当社の販売費及び一般管理費であります。

(2) 減価償却費の調整額213,474千円は、報告セグメントに配分していない当社資産に係る減価償却費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産、セグメント負債、有形固定資産及び無形固定資産の増加額については、特に各セグメントに配分していないため、記載しておりません。

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	マスク 関連事業	環境 関連事業				
売上高						
防じんマスク	4,858,501	—	—	4,858,501	—	4,858,501
防毒マスク	2,854,218	—	—	2,854,218	—	2,854,218
防じんマスク・防毒マ スク関連・その他製品	1,601,897	—	—	1,601,897	—	1,601,897
環境関連製品	—	1,063,608	—	1,063,608	—	1,063,608
その他	—	—	384,153	384,153	—	384,153
顧客との契約から生じ る収益	9,314,617	1,063,608	384,153	10,762,379	—	10,762,379
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,314,617	1,063,608	384,153	10,762,379	—	10,762,379
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,314,617	1,063,608	384,153	10,762,379	—	10,762,379
セグメント利益	4,110,686	526,974	188,583	4,826,244	△3,816,474	1,009,770
その他の項目						
減価償却費	221,392	11,172	1,922	234,487	206,743	441,230

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,816,474千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、当社の販売費及び一般管理費であります。

(2) 減価償却費の調整額206,743千円は、報告セグメントに配分していない当社資産に係る減価償却費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産、セグメント負債、有形固定資産及び無形固定資産の増加額については、特に各セグメントに配分していないため、記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)	関連するセグメント名
ミドリ安全用品株式会社	1,183,953	マスク関連事業、環境関連事業

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)	関連するセグメント名
防衛省	1,179,925	マスク関連事業
ミドリ安全用品株式会社	1,152,007	マスク関連事業、環境関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	2,499.09円	2,635.81円
1株当たり当期純利益	141.89円	146.05円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 「株式給付信託(BBT)」及び「株式給付信託(J-E S O P)」が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

「1株当たり純資産額」の算定上、控除した当該自己株式数は、「株式給付信託(BBT)」は前連結会計年度22,930株、当連結会計年度22,930株であり、「株式給付信託(J-E S O P)」は前連結会計年度64,270株、当連結会計年度61,370株であります。

また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数から控除する自己株式に含めております。

「1株当たり当期純利益」の算定上、控除した当該自己株式数の期中平均株式数は、「株式給付信託(BBT)」は前連結会計年度22,930株、当連結会計年度22,930株であり、「株式給付信託(J-E S O P)」は前連結会計年度65,731株、当連結会計年度63,153株であります。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	701,125	722,061
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	701,125	722,061
期中平均株式数(株)	4,941,274	4,943,851
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 個別経営成績

(千円未満の端数切捨て)

区分	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	10,587,126	10,762,379	1.7%
営業利益	962,216	968,652	0.7%
経常利益	947,972	982,177	3.6%
当期純利益	676,565	706,364	4.4%

(2) 連結品目別売上高

(千円未満の端数切捨て)

区分	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	5,247,350	49.6	4,858,501	45.1	△388,849
防毒マスク	2,575,115	24.3	2,854,218	26.5	279,102
防じんマスク・防毒マスク 関連・その他製品	1,451,132	13.7	1,601,897	14.9	150,764
マスク関連製品計	9,273,599	87.6	9,314,617	86.5	41,018
環境関連製品	968,182	9.1	1,063,608	9.9	95,425
その他	345,344	3.3	384,153	3.6	38,808
合計	10,587,126	100.0	10,762,379	100.0	175,252
(上記のうち輸出分)	(202,402)	(1.9)	(193,150)	(1.8)	(△9,251)

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動(2025年3月開催の定時株主総会において正式決定の予定)

退任予定取締役

専務取締役 田中 文和

新任監査役候補

常勤監査役 田中 文和(現 当社専務取締役 営業本部担当)

退任予定監査役

常勤監査役 伊藤 善博

(2) その他

該当事項はありません。